

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 10 月 1 日 (2015.10.1)

【公表番号】特表 2014-531765 (P2014-531765A)

【公表日】平成 26 年 11 月 27 日 (2014.11.27)

【年通号数】公開・登録公報 2014-065

【出願番号】特願 2014-531872 (P2014-531872)

【国際特許分類】

H 0 1 G 11/14 (2013.01)

H 0 1 G 11/78 (2013.01)

H 0 1 G 9/12 (2006.01)

【F I】

H 0 1 G 11/14

H 0 1 G 11/78

H 0 1 G 9/12 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 8 月 12 日 (2015.8.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電極及び電解質を保持するための電気化学的二重層キャパシタのケースにおいて、前記ケースが、

空洞を有するハウジング、

前記ハウジングに結合されて前記空洞とともに液密貯槽を形成するキャップ部、

前記ハウジングまたは前記キャップ部の 1 つ以上に組み込まれた複数の端子であって、前記電極に電氣的に結合されるように適合される複数の端子、及び

前記ハウジングまたは前記キャップ部の一方に組み込まれた圧力追従メンブラン、を備えることを特徴とするケース。

【請求項 2】

前記圧力追従メンブランが、保持リングに結合された弾性バリアシートを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のケース。

【請求項 3】

前記圧力追従メンブランが前記ハウジングまたは前記キャップ部の一方の局所的薄化部であることを特徴とする請求項 1 に記載のケース。

【請求項 4】

前記ハウジングまたは前記キャップ部の一方に組み込まれ、前記液密貯槽と流体が通じている、圧力調整弁をさらに備えることを特徴とする請求項 1 から 3 いずれか 1 項に記載のケース。

【請求項 5】

電気化学的二重層キャパシタのための圧力監視システムにおいて、液密貯槽を有するケース、

前記ケースに組み込まれた圧力追従メンブランであって、前記液密貯槽内部の流体圧力に応答して撓む圧力追従メンブラン、

及び

前記圧力追従メンブランの撓みを測定するように適合された変位測定デバイス、
を備えることを特徴とするシステム。